

事務事業 No./名称	<input type="checkbox"/> サービス部門 <input checked="" type="checkbox"/> 支援部門 教育-19 教職員運営事業									
主管課	学務課			関連課						
分野名	学校教育									
目標 (目標値)	教職員の健康管理及び適材適所の人事配置により、学校教育の円滑な運営を行う。									
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考					
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯						
	事業の対象者数	654人	654人	638人						
事業費(千円)	10,286	10,629	11,617							
運営資源状況	(国・県)									
	(負担金等)									
	(一般財源)	10,286	10,629	11,617						
	人員配置数	2.0人	2.0人	2.0人						
	人件費(千円)	15,474	15,984	17,505						
	協働のパートナー									
	事務事業 運営経費	総事業費(千円)	25,760	26,613	29,122					
	市民1人当りの経費(円)	145	150	164						
	対象者1人当りの経費(円)	39,388	40,693	45,646						
ベンチマーク(県内外自治体や民間団体との比較値)	団体名⇒	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	逗子市	平塚市				
	児童生徒数	11,467	33,342	19,257	3,885	20,443				
	教員数(本務者)	630	1,614	970	228	1,159				
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
教職員健康診断(人)	◎	目標値	625	638	654	654				
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	625	638	654	654				

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止						
教職員運営事業	1,925	教職員運営事業	11,047	今後の方向性	A	理由・手法	教職員の適正な人事配置、福利厚生及び学校経営を行っていくため			
福利厚生事業	8,361			今後の方向性		理由・手法				
				今後の方向性		理由・手法				
				今後の方向性		理由・手法				

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	教職員の年齢構成(経験年数)の偏りによる高年齢化及び低年齢化(中堅職員層が薄い)。											
課題解決のための取組	人事異動で他市町との交流実現を図る。							取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決			
未解決の課題	教職員の年齢構成(経験年数)の偏りによる高年齢化及び低年齢化(中堅職員層が薄い)。教職員の健康管理・安全衛生の充実。											
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)			➡	①効率性	○	②妥当性	○	③有効性	○	④公平性	○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組・H26予算への反映)	引続き他市町との広域人事交流を図る中で、学校間及び本市全体としての適正な年齢構成の平準化異動を行っていく。また、管理職への若手人材登用の推進を図るなど、長期的な視点で教職員の人事配置等を進めていく。さらに、事業の効率化等に重要な影響を及ぼす教職員の健康管理や安全衛生の視点についても充実を図っていく。							➡	A			
※□事業完了												

評価者名

学務課担当課長

小日山 明

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
教職員運営事業	教職員の適正な人事配置を行う。学校管理職としての資質の向上を図るための研修を行う。				○	○	○	○	
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		1122	学校管理職研修会講師謝礼	35	35	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1122	消耗品費	17	17	○	○	○	○
		1122	神奈川県立小中学校長会等負担金	1,877	1,873	○	△	○	○
※□	事業完了								
福利厚生事業	一日健康診断を行い、教職員の健康増進に努める。福利厚生活動を実施し、教職員の元気回復に努める。				○	○	○	○	
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
		1124	県費負担教職員面接指導(産業医)謝礼	248	25	①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
		1124	消耗品費	44	42	○	○	○	○
		1124	一日健康診断委託料	4,077	3,195	○	○	○	○
1124	教職員福利厚生事業委託料	4,581	4,580	△	○	△	○		
1124	メンタルヘルス調査業務委託料	661	519	○	○	○	○		
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△				
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性	
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△			
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性
※□	事業完了								